

ファルコムゲームがゲームセンターで遊べる!!

アルゼ株式会社と日本ファルコム株式会社が

新しいネットワークゲームビジネス展開において合意

アルゼ株式会社(本社:東京都江東区有明3-1-25、社長:岡田和生)と日本ファルコム株式会社(本社:東京都立川市曙町一丁目14番13号、社長:山崎伸治)は、家庭用ゲーム機、パソコン、携帯電話及び情報端末等のハードウェアを問わず、業務用ゲーム機と相互に連動して同時にゲームをプレイすることができるネットワークゲームシステム「マルチアクセスプレイ」の実現を共同で推進していくことで合意しました。

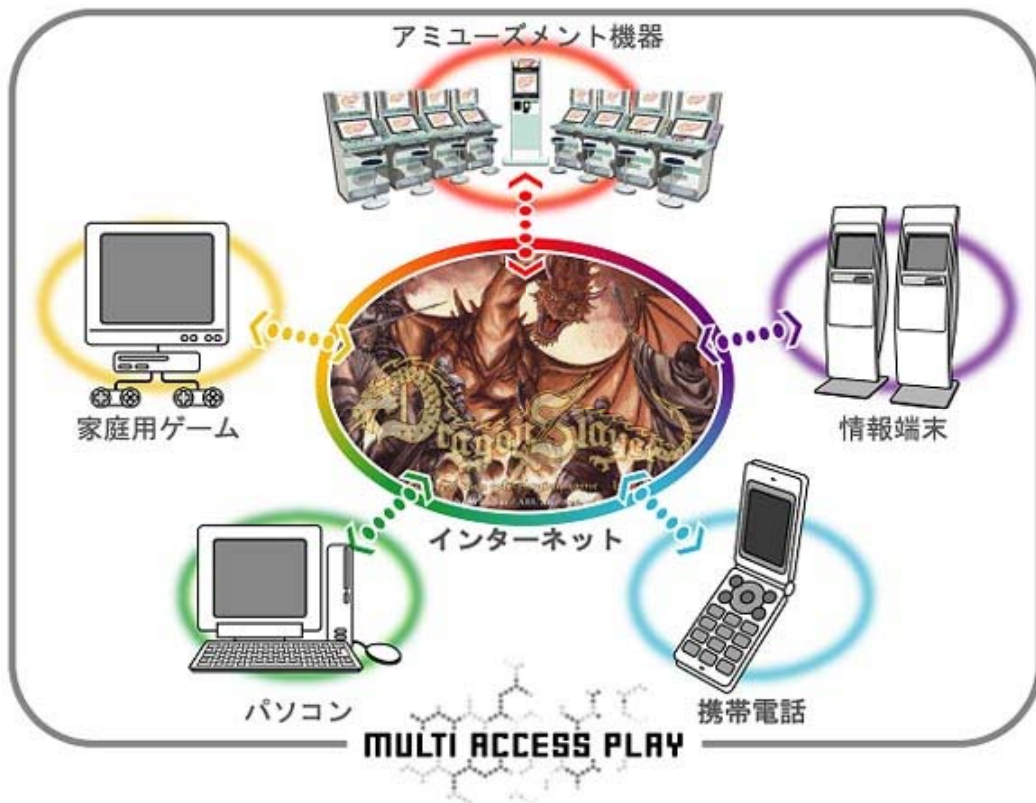
今回の合意の実現により、PC向けRPGゲームの元祖ともいえる「ドラゴンスレイヤー」が装いも新たに「ドラゴンスレイヤーAC」として、今年度にアミューズメントゲームで「マルチアクセスプレイ」対応として登場いたします。

さらに「ドラゴンスレイヤーAC」を皮切りに、日本ファルコムが保有する数々のPC向けゲームが、「イースAC」「ソーサリアンAC」「VMJapanAC」「ザナドゥAC」「英雄伝説AC」等、アミューズメントゲームに移植され、「マルチアクセスプレイ」対応のゲームとして順次アルゼより登場いたします。

ここ近年において、通信環境の整備にともないブロードバンドの普及が急速に加速しております。そのような中、ネットワークゲームの進化には目を見張るものがあり、さらにユーザーからの要望も高いものが要求されるようになってきております。

今回の合意はこうした、ネットワークゲーム市場をとりまく環境の変化を背景に、ネットワークゲームの新しいスタイルを展開したいアルゼと、「イース」他優秀なゲームコンテンツをネットワーク市場にも拡大したい日本ファルコムの思惑が一致したことによるものです。

アルゼと日本ファルコムは、「イース」他の「ファルコムゲーム」ブランドを日本国内はもとより、世界市場にも通じる商品力とブランド力を持つ優れたコンテンツとして共通に認識し、両社の合意のもとにネットワークゲーム市場に対し幅広く展開し、両社の更なる成長と拡大を目指していきます。



※マルチアクセスプレイのイメージ インターネット上の同じゲーム空間にアクセスして遊ぶことが可能